

夜間学校 ニュース

1986年11月28日
西成区萩之茶屋2の8の9 旅路の里気付
釜ヶ崎夜間学校

在日朝鮮人・韓国人の
指紋押なつ拒否断固支持！
定住外国人に市民権を

本日市民館の都合で

夜間学校はお休みです

もう十二月越冬近づく

十一月最終の金曜日は、
残念ながら市民館が使えな
いので、夜間学校はお休
みます。
次の金曜日はもう十二月
年末をむかえます。あたた
かい日があるかと思つと、
ぐつと、ひえこむ日もあり、
冬らしくなつてきています。
青カンをお金僅なくされて

いる仲間の二つがきづかれ
れます。
釜のダブルは最近、梅雨
どきの方が、年末年始より
も深刻だが、寒さによる体
力の消耗が激しく、より死
にさらされやすい、という
意味では、仲間から一人
の死者をたすなしのスロー
カンをかかげて闘われる越

冬闘争の意義はやはり大き
いものがある。
釜ヶ崎の越冬闘争は、セ
ンターが開設された一九七
〇年の暮れから始まった。
初年度は、オニギリをも
つて、主に、青カンの状況
を把握することを目的とし
ていたが、天六の一時保護
所におしかけるなどの行政
闘争もおこなわれた。
翌年からは四巻ヶ辻公園
一現・花園公園二にテナ
ンツを張つての越冬がはじまり、
このスタイルは、一九七六
年まで続いた。
一九八六年十二月二十五

日から始まる越冬闘争は、
医療センター軒下の野営
地と三角公園を拠点とし
て、二二二、三年のパタ
ーンで闘われるみこみで
ある。
越冬闘争期間中は、支
援の人々も多く釜にやつ
てくる。仲間の中には、
うつとうしい、うさしく
さいと思つものもいるが
も知れないが、釜ヶ崎の
ことを、釜ヶ崎に来て、
よく理解してまらうこと
は、釜ヶ崎のかかえる闘
争解決のための、一つの
方法である。心にとめておこう。

みんなでつくろう

みんなの会館

三人よれば何とかの知恵

釜ヶ崎夜間学校

毎週金曜日

夜七時より

市民館三階

最新金ヶ崎事情アッロシ

代どころか、コーヒ、ワシカッパを
つけよることもあ

「いよいよ今年も残すところ一ヶ月あまり、今年の冬は厳しいとの予報もある中、仕事はそこそこあるものの人の数の増え方はそれ以上。釜の最新の話題をいくつか追って話し合ってみました。」

なれば釜に人が集るといのは一体

「一時金闘争に行ってきたけど今のところ一先週一二月二日の時点」は安結してない。夏もええ加減なところで押えこまわ

「ワシらはここだけで働いてい

「行政の方は何いうとらんや。要するに人が増えてるから、あんまり出せん、いうことや。『釜』は『釜』からそんなこと言

「現場でも若い人多くなって

「釜に仕事があるとか、宣伝があるわけや。『国鉄・石炭・鉄』と仕事がなく

「釜は『釜』に入ってる

「釜に仕事があるとか、宣伝があるわけや。『国鉄・石炭・鉄』と仕事がなく

「釜は『釜』に入ってる

「元手さえあればやっていけるで、ここはヒシもマルもあって

「セニターで見たら職員や電話

「ようわからんや。『新聞』で仕事にきた言う人はハ

「昔は、ここ『セニター』では

「新聞で八千円以上とかいてあ

「人夫出しのサービスにしても

「センターに行ったらいつも腹

「それにしても年令制限はきつ

「下から行ったら、足代、メシ

「二、三年たったらどないなる